

第 2 学年音楽科学習指導案

日 時 平成23年 9月30日(金) 5校時
学 級 2年2組(男子16名女子16名計32名)
場 所 音楽室
指導者 小野千恵子

1 題材名

混声三部合唱の響き

教材名「心の瞳」(混声三部合唱曲)

荒木とよひさ 作詞 三木たかし 作曲

2 題材について

(1) 題材観

本題材は、学習指導要領「歌唱分野指導事項」ア)歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌うこと。ウ)声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌うことに関連した内容である。

今回、教材として取り上げた曲「心の瞳」(混声三部合唱曲)は、校内合唱コンクールで歌う曲である。曲は、ユニゾン、二部、三部の合唱形態を経験でき、また、それぞれの響きも味わうことができる。さらに、強弱や曲想の変化に富んだ魅力のある作品であり、表現を工夫しながら歌い合わせることに適した曲である。

(2) 生徒観

4月に実施した合唱活動に対するアンケートの結果で、合唱は好きだけど声量に不安があると多く回答した女子と、合唱は苦手と感じている男子との二極化傾向がみられた。そこで、合唱に対するイメージを変えていけるように、歌うことの必要性やその意味について考えさせるような授業を意識して行ってきた結果、少しずつではあるが成果が見られてきている。

(3) 指導観

合唱活動をする上で、仲間と声を合わせることの喜びや楽しさを味わわせることはもちろん、曲の特徴を考え、どのように表現したいのか、イメージをもって曲作りをすることは重要である。そのために、音楽の諸要素のはたらき、フレーズのまとまりや歌詞の意味、言葉のまとまりなどについても大切にしながら、どのように表現したいのか自分たちで考え、話し合い、それを表現につなげられる力を育てていきたい。また、身についた力を発表する重要な場の一つに「校内合唱コンクールの開催」がある。生徒一人一人がコンクールを通じて、他クラス・他学年の生徒、また他教科の教師や地域の方々・保護者から評価を受けることで、より合唱に対する意欲が高まり、技能の向上、さらには表現する喜びが持てる合唱活動につながっていくものとする。

3 題材の目標・指導計画・評価規準

(1) 目標

- ・歌詞に即した強弱表現を理解して表現を工夫することができる。
- ・歌詩の内容を生かして表現を工夫することができる。
- ・混声三部合唱の響きや美しさ感じ取ることができる。

(2) 指導計画と評価規準

時間	学習活動	評価規準			
		音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
1	・範唱の聴取 ・曲の構成や特徴の理解	・関心をもって意欲的に聴取している。 ・曲の構成や特徴に関心をもっている。	・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す曲想の美しさを感じ取っている。		
2 3	・パート練習	・パート練習に意欲的に取り組んでいる。			・範唱や自分たちの表現を比較し、聴き分けることができる。
4 (本時)	・イメージづくり	・歌詞に込められた意味と色のイメージを、意欲的に重ね合わせようとしている。	・色のイメージを意識して、歌うことができる。	・イメージして練習した部分を表現することができる。	
5	・歌詞を生かした表現の工夫	・歌詞に込められた意味を考え、意欲的に歌うことができる。	・歌詞の意味、言葉と旋律のかかわりに気をつけて歌うことができる。	・歌詞の意味を考え、表現に生かすことができる。	
6	・速度や強弱の働きによる表現の工夫	・速度や強弱の意味や働きに関心をもっている。	・速度や強弱の働きを意識して、表現を工夫することができる。	・速度や強弱の働きを意識して、歌うことができる。	

4 本時の指導

- (1) 目標
色をつかってイメージし、音楽表現に役立てよう
- (2) 評価規準

評価場面	具体的評価規準		努力を要する (C) 生徒への手立て
	十分に満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	
・自分の考えをもとに色を選ぼうとしているか。 ・イメージした色を意識して歌おうとしているか。	・歌詞に込められた意味を自ら考え、色を選ぶことができる。 ・イメージした色を意識して、意欲的に歌うことができる。	・歌詞に込められた意味をパートメンバーの意見を参考にしながら、色を選ぼうとする。 ・イメージした色を意識して、歌うことができる。	・強弱記号や簡単な歌詞から意味を教え、イメージを持たせる。 ・仲間と共に歌えるよう、イメージに込められた表現を指示支援する。

(3) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点 (教師の指導○ 評価◎)
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーミングアップ ・「心の瞳」を全体で歌う。 ・学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">色をつかってイメージし、音楽表現に役立てよう</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○歌う準備・姿勢の確認 ◎意欲的に歌っているか。 ○学習プリントを配布する。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味にふさわしい色を個人で選ぶ。 ・個人で選んだ色をパートごとにまとめる。 ・イメージした色を元にパートで練習する。 ・「心の瞳」を全体で歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○色についてのイメージを提示する ☆【思考力・判断力・表現力等の育成を図る指導過程】 ◎思考力→自分なりに色を考えようとしているか。 ☆【思考力・判断力・表現力等の育成を図る指導過程】 ◎判断力→自分と他とのイメージに気づき、パート内で共通のイメージをもとうとしているか。 ○巡視しながら適宜、助言・支援する。 ☆【思考力・判断力・表現力等の育成を図る指導過程】 ◎表現力→イメージした色を意識して歌おうとしているか。 ○歌うときはイメージした色を意識して歌わせ、聴くときは違いにも注目させる。 ○学習課題を意識して歌っているか。
終末 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 プリントの記入 ・感想発表 ・次時の予告を聞き、確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○プリントに記入させ、今日の学習を振り返る。 ◎自己評価、本時の感想を記入できたか。 ○自分の感想との違いに注目させながら、聞かせる。